

## 平成 28 年度 第 8 回長野市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日 時：平成 29 年 1 月 17 日（火）15:00～16:48

会 場：ホテルメルパルク長野

### 1 開 会

### 2 会長あいさつ

### 3 議 事

#### (1) 水道料金（答申案）について

- 資料 1 水道料金（答申案）について事務局から説明
- 答申案の内容について審議した結果、全会一致で原案のとおり承認される。

### 4 答 申

- ・岩野会長から高見澤管理者へ答申を行う。
- ・高見澤管理者から答申に対するお礼

### 5 議 事

#### (1) 長野市下水道 10 年ビジョン（改訂版）の計画案について

- 資料 2-1 「長野市下水道 10 年ビジョン【改訂版】（案）」、資料 2-2 「長野市下水道 10 年ビジョン【改訂版】（案）概要」について事務局から説明
- 質疑応答等

〔委 員〕

- ・下水道については、主にハードの面では上下水道局が、環境対策としては、環境部が担当していると思われるが、環境部との連携というものがなされているのか尋ねたい。
- ・なお、併せて組織的な再編成等は考えているのかお聞きしたい。

〔事務局〕

- ・市の中で交流しながら、連携して事業を進めており、その中で分担を決めて進めていくという体制である。
- ・再編成という議論は市の内部では無い。自然保全、公共用水域の保全、生活環境の向上等の面で連携を図りながら、それぞれの立場で事業を進めているところである。また、会計が別になっていることから、一緒にすることは、かなり困難であると考えている。

〔委 員〕

- ・2年前の下水道料金改定時期に示された 10 年間の事業見通しでは、補填財源は減ってはいるが、まだ十分確保できるという資料を示していただき、料金

改定の必要は無いという審議をしたと思うが、今回の財政収支の資料をみるといきなり補填財源がマイナスになっている。見通しがこれほど変わった要因を教えて欲しい。

〔事務局〕

- ・ 前回の推計後、震災等の影響を受けて、耐震化の制度が国で定められたり、下水道施設の長寿命化計画を国の資料等に基づき策定をしながら施設の更新等をしていくことになったこと等が変動要因である。また、前回の下水道使用料改定時点ではまだ確定できなかった新たな建設改良費が盛り込まれている事も要因となっている。

〔委員〕

- ・ 人口整備率は 100%であるが、水洗化率は 50%台、60%台のところも残っている。この理由としては、管渠は来ているが、接続されておらず、合併浄化槽を各世帯で使っているからという解釈でよいか。

〔事務局〕

- ・ 管渠の整備は全て終わっているが、接続には費用がかかるということから、水洗化率が向上していかない状況である
- ・ 我々としても、各地区に訪問したり、チラシ、パンフレット等で皆様にご案内するという努力をしているが、空き家や長期不在、経済的困難等の理由で水洗化が進まない状況もある。

## (2) 長野市水道事業経営戦略の計画案について

- 資料 3 - 1 「長野市水道事業経営戦略（案）」、資料 3 - 2 「長野市水道事業経営戦略（案）概要版」について事務局から説明
- 質疑応答等

〔委員〕

- ・ 資料 26 ページの料金改定後の補填財源残高推移の表であるが、今回の料金改定に加え、未確定ではあるが収支を均衡させるための今後の料金改定までを含んだ表であるのか、今回の料金改定のみで将来的にこういう経営状況になるという表であるのかが、分かりにくい。

〔事務局〕

- ・ 記載の方法、説明等について検討させていただく。

## (3) 長野市下水道事業経営戦略の計画案について

- 資料 4 - 1 「長野市下水道事業経営戦略（案）」、資料 4 - 2 「長野市下水道事業経営戦略（案）概要版」について事務局から説明
- 質疑応答等  
なし

#### (4)パブリックコメントの実施について

- 資料5-1 「「長野市水道事業経営戦略（案）」及び「長野市下水道事業経営戦略（案）」に係るパブリックコメント実施概要」、資料5-2 「「長野市下水道10年ビジョン【改訂版】（案）」に係るパブリックコメント実施概要」について事務局から説明
- 質疑応答等  
なし

#### (5)その他

- ・次回第9回審議会は、3月中下旬に開催予定である。

### 6 閉 会

(終了時間 16:48)